

## 第1回 北小学校・府中小学校行事交流・PTA部会 要旨

日 時 令和4年10月28日（金） 午後7時から午後8時

場 所 府中地区公民館

出席者 委員 8名

事務局 朝賀参事、須加野室長、小河原副参事

雨貝補佐、鬼澤主幹

### 次 第

1. 開 会
2. 自己紹介
3. 協議事項
  - (1) 部会長・副部会長の選出
  - (2) 協議事項について
  - (3) 統合後のPTA規約等について
  - (4) その他
4. その他

### 決定事項等

- ・部会長が府中小PTA大塚良幸委員。  
副部会長が北小PTA岩田委員、府中小校長の飯田委員に決定。
- ・府中小のPTA組織をベースに、統合後も運営をおこなっていく。
- ・役員の数や委員会も基本的に現在の府中小のものを継続。今後は会則などの文言の修正作業を進めていく。
- ・両校児童の交流の場について学校間で調整し、実施していく。

### 会議内容

次第に沿って、3の協議事項に進む。

### (事務局)

部会長、副部会長の選出について。事務局案としては、部会長に府中小PTA大塚良幸委員。副部会長に北小PTA岩田委員、府中小校長の飯田委員を推薦したい。

異議なし

部会長が府中小PTA大塚良幸委員。  
副部会長が北小PTA岩田委員、府中小校長の飯田委員に決定。

(事務局)

統合後のPTA組織を検討するにあたり、ベースとなるものがないと難しい。北小PTAとの話しのなかで、現在の府中小のPTA組織・規約等を基本に検討してはどうかとの意見も挙がった。名称などに若干の違いはあるが、共通する部分が多いことも理由だ。

(部会長)

たしかに、一から作り上げていくのはなかなか大変かとも思う。意見にあったように、府中小をベースに検討していくのはいかがか。

異議なし

(委員)

本部役員の人数については、現在の人数で運営上の支障はないと感じている。

(委員)

運営上問題なければ、そのようにしていければと思う。

(部会長)

では、本部役員の人数は現状のままとしたい。任期についても両校で違いはないが。

(委員)

そのままが良いと思う。

(部会長)

会計については、府中小には手をつなぐ親の会の会計がある。

(委員)

現在は、PTA会費の中から支出するといった形になっている。

(部会長)

では、会計も引き続きこの形としたい。会費については何かご意見はあるか。

(委員)

現在の府中小に合わせる形で問題ない。

(部会長)

各委員会については、コロナ禍での活動機会の減少も踏まえ、人数を削減した経緯がある。現状、運営に問題はない。

(委員)

以前は子どもひとりに対して、6年間で2、3回受け持つことがあった。コロナを期に、6年間で1回を目安に割り当てている。今後の状況にもよるが、基本的にはこの考えで進めていきたい。

(委員)

北小では少ない人数ということもあり、ほぼ全員が担当になっていた。割り当てといった部分に関して抵抗はないかと思う。

(委員)

府中小では、どの委員会が良いかなどの希望も伺っており、それも考慮している。

(委員)

統合の初年度などは、不安などもあるかと思う。北小側から本部役員や6学年の委員などに入っていただくのも良いのかなと思っている。事前に相談して決めていければ。

(事務局)

校外生活指導委員の選出については、北小でいうところの地区委員のように、地区で選出する形か。

(委員)

地区に関係なく、人数を揃える形になる。主な内容は交通安全指導や祭礼時の巡回などになってくる。

(部会長)

では、委員会や人数の部分も現状に合わせる形でよろしいか。

異議なし

(部会長)

慶弔規程については大きく変わる部分はないと思う。特にご意見がなければこのままで進めたいと思うが。

異議なし

(事務局)

婦人防火クラブの活動については、府中小へも継承した方が良いか。

(委員)

活動内容としては、北小地域に限定したものではない。市のPTA連絡協議会も絡めて、府中中学区の中では北小に割り振られていたのではないかと思う。

(委員)

統合後は婦人防火クラブがどのようになるかは、確認したうえで検討していきたい。

(委員)

その他、子ども会の組織がなくなっているという現状がある。

(事務局)

子ども会育成連絡協議会の動向も見ながら、会則中にある、地域組織の部分についても修正等が必要になるかと思われる。

(部会長)

本日の決定事項も踏まえて、今後は資料の作成をおこなっていきたい。

(事務局)

PTAの了承を得たうえで、会則等の文言や表現といった部分も適宜修正していく

(事務局)

来年度のPTA会費の残金の取り扱いについては、PTAでも協議いただきたい。統合後へ繰り越すのか、全て使い切って新しくスタートさせるのか。事業計画とも関連してることかと思われる。

また、事前交流については両校の先生方を中心として、コロナ禍ではあるが可能な範囲で検討・実施していただければと思っている。

(委員)

現段階で、今年度はビデオレターや学習面での交流などをオンライン形式で実施することを考えている。次年度は感染状況も見ながらだが、北小児童が府中小に行って交流の場を設けたりといった活動が出来ればと思っている。

終了時刻 午後 8 時